



カンボジアの子どもたちに教科書を

2014年3月 No. 48

カンボジア便り

市井秀治

～目次～

カンボジア便り	
ポンプ支援に喜びの声	1
絵本、文房具支援	2
ボランティアさんの感想	3～5
事務会計報告	6

送水ポンプ支援への喜びの声が届いています

以前のニュースレターでお伝えしました通り、Swedish Lifestyle 様からの寄付により、教科書支援を行っている 11 小学校に対して、送水装置として使うポンプを寄付しました。以前は、各校とも水が必要な時は近くの水源（湖や井戸など）から水を汲んでくる必要があったため、慢性的に水が不足しがちな環境にありました。特に、トイレに使う水は



ポンプで学校に水が引けるようになりました

深刻で、女子生徒が水で流すことのできないトイレを理由に、学校に行きたがらなくなり、結果的に教育環境にも悪影響を与えていました。また、それぞれの学校の現況に応じて、一部の学校ではポンプの代わりに送電のための電線を購入しました。今回の支援に対して、全校から正式なお礼状がリティさんの元に届いていますが、各校の環境が大幅に改善され皆が喜んでいる様子は、写真の生徒達の笑顔からも見て取れます。



きれいに手が洗えるよ



井戸にポンプを繋ぎました

支援している学校すべてに絵本や文房具を支援しました

また、ポンプの支援
を実行している間に、
Swedish Lifestyle 様
より第三回目のご寄付
として 78,939 円のご
支援を頂き、こちらに
関しても現地でどのよ
うに活用するかを検討
しておりました。校長
先生とリティさんの話
し合いに基づいて、11
小学校とルセイサン幼
稚園・識字学校向けに、



図書室の様子

図書室の絵本を中心として、文房具・子供用玩具などの教材を贈呈することになりました。絵本の内容は、文字通り写真などのついた絵本や、現地のおとぎ話のようなものやカンボジアの歴史についてのもの、父の言葉・男女の立ち居振る舞いや規則といった道徳的内容のものまで幅広くあるようです。実は、昨年末に今年度の教科書支援を実施した際にも、図書館の絵本が不足しており、今ある本もかなり古くなってしまっているとい



ルセイサン幼稚園の授業風景

うことで、各校から支援要
請がありましたが、予算の関
係で見送りしていた経緯があ
ります。当会としては、現地
で最も需要の高かった支援を
迅速に実行できたことを嬉し
く思っています。Swedish
Lifestyle 様のご支援に改め
て深く御礼申し上げます。

その他の情報としまして、残念ながらリティさんの体調が依然として悪く、また支援地域周辺で大規模なストが行われたり、支援小学校が行政による監査に時間をとられる時期でもあったため、時間の制約の多い3ヶ月間でした。とはいっても、ルセイサン幼稚園には45人の子どもが昨年末時点で登録し、元気に学んでいます。

ボランティアさんの感想

手が痛くなったボランティア ～ニュースレター発送に参加して～

株式会社アイエンター 池田恵

今回このボランティアへは、会社の社会貢献活動の一環として、同僚数名と参加しました。私が所属している会社では、年に1回以上、役員含め全社的に、社会に貢献できる活動に参加しています。

過去には、老人ホームでのイベントボランティアや、支援物資の発送などを行ってきましたが、今回のようなニュースレター発送作業は初めての体験となりました。

参加して良かったことは、団体の方から、「NPO 法人とは何か」、「認定 NPO 法人とは何か」、また、「なぜ、当団体が設立するに至ったか」というような、今回のボランティアにまつわるお話を、聞くことができたことです。理事の大澤様の考えや、これまでの経歴などを聞くこともでき、ボランティアを体験するだけでなく、勉強になることが非常に多くありました。



ボランティアは楽しい

しまい、文字が上手に書けなくなってしまったことです。

また、書きたい漢字も即座に浮かばないこともあり、最近はパソコン操作ばかりで、いかに自分自身が筆をとっていないかということを痛感しました。

昨今はあまり文字を書く機会も減ってきてはいますが、私は、人の手で書くことはパソコンで文書を作成するよりも心がこもったものと考えています。

文字を書けることの大切さと喜びを忘れないようにしたいと、このボランティアを通して再認識することができました。

最後に、未経験ながら参加した私共を、快く受け入れてくださった日韓アジア基金・日本の皆様に心より感謝申し上げます。

非常に貴重な経験をすることができました。ありがとうございました。

団体会費の使用方法も明文化されており、初心者の方にも易しい説明で大変わかりやすかったです。

参加している方々との交流ももちろん、色々な業界、色々な年代の方と一緒に活動できたこと全てが、私にとっての学びとなり、参加して良かったと感じています。

ニュースレターの送り状には、手書きでメッセージを添えましたが、「手書きであることの大切さ」についてもお話がありました。

私個人としては、手紙やカードを書くことが非常に好きのため、手書きでメッセージを書くという温かい気持ちについては、とても共感いたしました。

ただ、ショックだったことは、十数枚のメッセージを書くにつれて手が痛くなって

気持ち良かったボランティア活動 ～ニュースレター発送作業に 参加して～

株式会社アイエンター エンジニア職 直井俊樹

ニュースレター発送ボランティアに参加させていただきありがとうございました。株式会社アイエンターでエンジニア職をしている直井俊樹と申します。まず初めに、今回のボランティア活動に参加させていただいた経緯を少しお話させていただきます。

弊社では自社での取り組みの一つとして社会貢献活動というものを行っております。これは、ボランティア活動を通して一般の人に業務以外面でも役立って行こうという取り組みです。この社会貢献活動の一環として、今回カンボジアの子供たちの支援につながるニュースレター発送ボランティアに参加させていただきました。

この活動を通して、カンボジアの子供たちの実情、それとは反比例して寄付をしてくれる人が減っていることを知りました。活動に入る前にそういった話を聞かせていただいたおかげで、より一層活動に対する意欲が湧きました。また、「どうしてわざわざ手書きでニュースレターを発送するのか。」という問いに対して、「手書きで書けば中身を見てくれるかもしれない。」という大澤理事さんの答えに感銘を受けました。その裏には、少しでもカンボジアの子供たちの支援に協力したいという思いがあり、その思いを原



完成した資料を宅急便に出すための箱詰め中です

動力にこの活動に対して他にも様々な工夫を凝らしていました。活動内容としては、主に二つ「メッセージ記入」と「封入作業」でした。「メッセージ記入」は結構な量があり、15人程で手分けをして約1時間半かかりました。一人ひとりのニュースレターに宛名、



作業を終わって

メッセージを手書きで書いていたため大変でしたが、同時に誰かのためになることをやっているという実感を強く持つことができました。「封入作業」では、私は封入に必要な書類をまとめて配る役割を任せられました。みなさんの作業スピードが速く、配るのにあたふたしたことを覚えています。

この活動を通して、誰かのために無償で働くことは良いことだと感じました。相手の顔が見えなくてもどこかで役に立てていると思えば嬉しいですし、なによりやっていて気持ち良かったです。この活動をきっかけに、ボランティア活動としてだけでなく日頃から人の役に立てるよう行動していきたいと思います。貴重な経験をさせていただきありがとうございました。

ボランティア活動というものはおもしろい

～初めてのボランティア・年賀状あて名書きに参加して～

高校生：匿名

「ボランティア活動というものはおもしろい。」というのが、この活動が終わった時の印象でした。今回、私は初めてボランティア活動に参加させていただきました。

何故参加したかという、学校からボランティアに参加するという課題が出されたことがきっかけでした。しかし今思い返してみると、この課題がなければ一生ボランティアに参加するなんてことはなかったのではと思い、きっかけを作っていただいた事に感謝しています。

私が参加したボランティアの活動は「年賀状の宛名とコメントの手書き」でした。事務的な簡単な作業ではありますが、いつも年賀状はパソコンを使って作っているのに、手書きで書くことに慣れていない私にとって、1枚1枚失敗しないかと緊張しました。

スタッフさんが「手書きで書く理由は、受け取る相手と出す相手の1対1という特別感があり、受け取った相手が少しでも喜んでいただけるようにするためだ。」とおっしゃっていて、私は年賀状という1枚のはがきにも手を抜かず責任を持って、相手の事を考えている姿勢にとっても感銘を受け、自分も次に年賀状を出すときは丁寧に手書きで書こうと思いました。そしてそのスタッフさんのお言葉によって私はもっと気を引き締めて、1枚1枚のはがきに責任

を持って作業することができました。それにより2時間を充実して活動することができました。

始める前まではボランティア活動は、もっと大変で難しいものだと思っていたので、今回は思っていたよりも気楽にでき、なにより楽しんでできたことで、今までのボランティアに対するイメージが変わりました。私はこのボランティア活動が自分にとって初めてのボランティア活動で良かったと思っています。これを入口として他のボランティアにも参加しようと思いました。



慣れない手書きで一所懸命書いています

2013 年度年次総会開催のお知らせ

下記により開催致しますのでご参加下さい。

開催日時:2014 年 3 月 22 日(土) 13 時 30 分～14 時 30 分(予定)

場所:アジア文化会館地下ホール

議題:同封の開催通知をご覧ください。

当会イベントにボランティアスタッフとして参加下さった方(敬称略・五十音順)

2013 年 12 月 8 日 ニュースレター47 号 発送作業

相内美穂・池田恵・尾池舞子・尾池美菜子・生出和紀・河野眞子・黒澤真理・小泉直人・田島薫・千葉まゆみ・土田彩加・直井俊樹・堀越大士(13 名)

2013 年 12 月 22 日 年賀状発送作業

磯野麻衣・門倉捺美・久世陽子・土田彩加・根本莉甫・原みのり・堀越大士・松浦宏水・宮下修・森野このみ・柳井勇馬・山下陽子・油井明日香・渡辺集(14 名)

2013 年11月 22 日～2014 年 2 月 25 日に会費・ご寄付を下された方 敬称略・五十音順(別枠除く)

内田 雄之	黒巢 香	田中 慶子	藤井 幸子	松本 博一・操	吉崎 玲子
大塚 紀子	佐藤 和之	田村 洋平	細川 武・敦子	森 健造	若宮 英生・光子
小川 友理	篠原 功	丹下 誠司	堀場 秀亨	矢崎 芽生	渡部 友理恵
片岡 彩子	鋤柄 慎吾	チラタ会	前島 盛一	柳田 文子	
語ろう会	高木 修	中田 邦雄	松井 ふみ子	山口 忠正	
権 智娜	高柳 直正	匿名	松田 明美	齋 和暎 2件	

Swedish Lifestyle株式会社

日本聖公会 川越キリスト教会

ご入会・ご寄付のお願い

活動会員:年会費 5,000円(学生、未成年者 2,000円)
賛助会員:年会費1口5,000円(学生、未成年者 1口2,000円)
法人会員:年会費1口10万円
ご寄付:2,000円以上おいくらでも

<郵便振替口座>

口座番号 00180-2-25153

口座名 日韓アジア基金

・活動会員:活動に積極的にご参加頂ける方。総会での議決権があります。

・賛助会員:定期的にご支援頂ける方。

ご支援下さった方には「日韓アジア基金ニュースレター」をお届けします。

<お問合せ先> (日本語でお願いします)

〒113-0021 東京都文京区本駒込 2-12-13 アジア文化会館(ABK)内

Tel:090-4456-2942(庶務・会計担当 大澤) FAX:03-3946-7599(ABK)

Eメール: ilaf@iloveasia2.sakura.ne.jp

HP: 検索サイトで「日韓アジア基金」で検索なさってください。

発行人 特定非営利活動法人 日韓アジア基金・日本 代表理事 江本 哲也